

第21回カナガワビエンナーレ国際児童画展 実施方針について

1 趣旨

絵画を通じて、明日の世界を担う児童の夢と想像力を育み、お互いの生活や多様な文化を理解し合うため、広く世界各地から児童画を募集して、国際児童画展を開催する。

2 主催

神奈川県

神奈川県立地球市民かながわプラザ指定管理者

3 後援(予定)

外務省、総務省、独立行政法人国際交流基金、独立行政法人国際協力機構、公益財団法人日本国際連合協会、公益社団法人日本ユネスコ協会連盟、公益財団法人日本YMCA同盟、公益財団法人日本ユニセフ協会、神奈川県日本中国友好協会
県内市町村、神奈川県教育委員会、県内市町村教育委員会

4 募集対象

(1) 県内児童

県内在住・通学の満4歳以上15歳以下(基準日2020年4月1日)

(2) 全国外国人学校児童

全国の外国人学校在席の満4歳以上15歳以下(基準日2020年4月1日)

(3) 海外児童

満4歳以上15歳以下(基準日2020年4月1日)

5 募集作品

(1) テーマ 自由

(2) 画材 水彩・油彩・クレヨン・パス類・版画・はり絵など

(大きな凹凸のある造形作品は除く)

(3) サイズ 四つ切り(54cm×38cm) キャンバスF8サイズ以下

(4) 出品点数 1人1点

6 作品受付

(1) 受付期間 2020年9月1日(火)～11月30日(月)

(2) 応募方法 事務局(あーすぷらざ内)へ郵送若しくは持参

7 審査日および入賞通知

2021年1月に第1次審査、2月に第2次審査及び特別賞審査を行い、入賞者には2021年3月に通知。

8 表彰式及び展覧会、巡回展

- (1) 表彰式 時期 2021年7月上旬
会場 地球市民かながわプラザ2階 プラザホール
- (2) 展覧会 会期 2021年7月上旬～8月下旬（幼稚園・小学校等の夏季休暇）
会場 地球市民かながわプラザ3階 企画展示室
- (3) 巡回展 会期 2021年9月～2022年3月末
会場 神奈川県内の文化施設

9 賞（合計 520 点）

- (1) 大賞 計 3 点（県内児童・外国人学校児童作品から 1 点、外国児童 2 点）
- (2) 特別賞 計 50 点
 - 総務大臣賞(予定)（県内児童・外国人学校児童作品から 1 点）
 - 外務大臣賞(予定)（外国児童 1 点）
 - （独）国際交流基金理事長賞(予定)
 - （県内児童・外国人学校児童作品から 2 点、外国児童 6 点）
 - （独）国際協力機構理事長賞(予定)
 - （県内児童・外国人学校児童作品から 2 点、外国児童 6 点）
 - （公財）日本国際連合協会会長賞(予定)
 - （県内児童・外国人学校児童作品から 2 点、外国児童 6 点）
 - （公社）日本ユネスコ協会連盟会長賞(予定)
 - （県内児童・外国人学校児童作品から 2 点、外国児童 6 点）
 - （公財）日本YMCA同盟賞(予定)
 - （県内児童・外国人学校児童作品から 2 点、外国児童 6 点）
 - （公財）日本ユニセフ協会会長賞(予定)
 - （県内児童・外国人学校児童作品から 2 点、外国児童 6 点）
- (3) カナガワ賞 計 467 点
（県内児童・外国人学校児童作品から 116 点、外国児童 351 点）

10 その他

- (1) ①入賞作品については返却しない。
②その他の県内児童作品については希望者のみ返却する。返却日を過ぎた作品は事務局で処理する。
③海外応募作品は原則返却しない。国際理解や国際交流を推進するための事業に活用する。
- (2) 入賞作品の所有権・著作権は神奈川県にあること。

11 審査員（予定）

- 遠藤 彰子 美術家、二紀会理事、武蔵野美術大学教授
- 猿渡 紀代子 大佛次郎記念館特任研究員

中野 仁詞	公益財団法人神奈川県芸術文化財団キュレーター
水沢 勉	神奈川県立近代美術館館長
山下 裕二	日本美術史家、美術評論家、明治学院大学教授

1.2 特別賞審査委員

特別賞を設定する6団体より、各団体1名を選出する。

以上